



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 松田産業株式会社

コード番号 7456 URL <http://www.matsuda-sangvo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR部長 (氏名) 木下 敦視

TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

平成28年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	79,012	△7.4	1,245	△39.2	1,427	△39.4	969	△38.2
28年3月期第2四半期	85,366	△2.6	2,047	1.9	2,355	1.7	1,569	0.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 76百万円 (△95.3%) 28年3月期第2四半期 1,643百万円 (15.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	36.80	—
28年3月期第2四半期	59.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	69,338	51,542	74.3
28年3月期	69,926	51,834	74.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 51,517百万円 28年3月期 51,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
29年3月期	—	14.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 13円00銭 記念配当 1円00銭

28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 13円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	1.8	2,700	△13.6	3,100	△18.0	2,100	△18.4	79.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	28,908,581 株	28年3月期	28,908,581 株
29年3月期2Q	2,574,825 株	28年3月期	2,574,801 株
29年3月期2Q	26,333,769 株	28年3月期2Q	26,560,842 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(2) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が続いたものの、個人消費には力強さを欠き、企業収益の改善にも足踏みがみられる状況で推移し、先行きにおいても、新興国経済の低迷や英国のEU離脱問題等の世界経済情勢も含め、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループの貴金属関連事業においては、貴金属原料の確保、化成品等の製品販売及び産業廃棄物処理受託の拡大に取り組み、国内はもとより、ベトナム現地法人における製錬工場の本格稼働も加えて、海外展開の積極的拡大を進めております。また、食品関連事業においては、顧客ニーズを捉えた商品の開拓と提供に鋭意取り組み、海外拠点の活用も含めた積極的な営業活動を推進し販売量の拡大に努めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高79,012百万円（前年同四半期比7.4%減）、営業利益1,245百万円（前年同四半期比39.2%減）、経常利益1,427百万円（前年同四半期比39.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は969百万円（前年同四半期比38.2%減）となりました。

各セグメント別の概況は次のとおりであります。

貴金属関連事業

当事業の主力顧客である半導体・電子部品業界は、国内・海外ともに生産状況には伸長がみられず、写真感材業界の市場縮小も依然継続する状況の中、当社グループの貴金属リサイクル及び産業廃棄物処理の取扱量は横這いの状況で推移しましたが、金製品及び電子材料等の販売量が減少し、貴金属販売価格の下落もあり、全体としての売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は50,404百万円（前年同四半期比10.6%減）、営業利益は796百万円（同47.6%減）となりました。

食品関連事業

当事業を取り巻く状況は、個人消費の伸び悩みによって食品製造業の生産活動に力強さを欠くなど、全体的に厳しい事業環境が続いております。このような状況の中で、農産品では販売数量が増加したものの、水産品、畜産品は販売数量が減少し、全体的な販売価格の下落もあり、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は28,638百万円（前年同四半期比1.2%減）、営業利益は448百万円（同15.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ587百万円減少し、69,338百万円となりました。これは主として現金及び預金の減少によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ295百万円減少し、17,796百万円となりました。これは主として借入金の減少によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ292百万円減少し、51,542百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加を上回る為替換算調整勘定の減少によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,594百万円減少し7,930百万円となりました。

(営業活動のキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は1,091百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益による資金の増加と、法人税等の支払いによる資金の減少の差引によるものです。なお、前年同四半期の4,673百万円の資金の増加に比べ3,581百万円減少しました。

(投資活動のキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は1,289百万円となりました。これは主として土地及び工場設備等の有形固定資産取得によるものです。なお、前年同四半期の285百万円の支出に比べ1,003百万円の支出増加となりました。

(財務活動のキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により減少した資金は1,001百万円となりました。これは主に借入金返済と配当金の支払いによるものです。なお、前年同四半期の2,918百万円の資金の減少に比べ1,916百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績が予想を下回ったことと、貴金属関連事業が対象とするエレクトロニクス産業等の生産状況に引き続き伸び悩みが予想されることから、平成29年3月期の通期連結業績予想を平成28年5月13日に公表した予想値から下記のとおり修正いたしました。

平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	180,000	3,500	3,900	2,600	98.73
今回修正予想(B)	165,000	2,700	3,100	2,100	79.74
増減額(B-A)	△15,000	△800	△800	△500	-
増減率(%)	△8.3	△22.9	△20.5	△19.2	-
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	162,065	3,125	3,782	2,573	97.23

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,524	7,930
受取手形及び売掛金	17,499	18,055
商品及び製品	13,966	13,666
仕掛品	314	315
原材料及び貯蔵品	5,520	4,861
繰延税金資産	439	407
その他	2,072	3,194
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	49,328	48,423
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,241	8,529
減価償却累計額	△4,319	△4,428
建物及び構築物(純額)	3,922	4,100
機械装置及び運搬具	7,748	7,708
減価償却累計額	△5,673	△5,850
機械装置及び運搬具(純額)	2,074	1,858
土地	7,682	7,762
リース資産	334	476
減価償却累計額	△100	△138
リース資産(純額)	233	337
建設仮勘定	88	389
その他	1,068	1,034
減価償却累計額	△844	△855
その他(純額)	224	179
有形固定資産合計	14,226	14,627
無形固定資産		
その他	707	752
無形固定資産合計	707	752
投資その他の資産		
投資有価証券	4,131	4,016
繰延税金資産	11	3
その他	1,589	1,583
貸倒引当金	△68	△69
投資その他の資産合計	5,663	5,534
固定資産合計	20,597	20,915
資産合計	69,926	69,338

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,154	7,604
短期借入金	1,559	1,566
1年内返済予定の長期借入金	1,153	1,145
リース債務	64	97
未払法人税等	403	461
繰延税金負債	1	18
賞与引当金	601	763
その他	3,052	2,541
流動負債合計	13,990	14,200
固定負債		
長期借入金	2,592	2,024
リース債務	169	239
繰延税金負債	400	443
役員退職慰労引当金	664	546
退職給付に係る負債	246	245
その他	27	97
固定負債合計	4,101	3,596
負債合計	18,091	17,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	45,798	46,399
自己株式	△3,008	△3,008
株主資本合計	50,357	50,958
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	473	512
繰延ヘッジ損益	△76	30
為替換算調整勘定	1,198	137
退職給付に係る調整累計額	△138	△120
その他の包括利益累計額合計	1,458	559
非支配株主持分	18	24
純資産合計	51,834	51,542
負債純資産合計	69,926	69,338

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	85,366	79,012
売上原価	77,285	71,436
売上総利益	8,081	7,576
販売費及び一般管理費	6,033	6,331
営業利益	2,047	1,245
営業外収益		
受取利息	7	3
受取配当金	13	14
投資有価証券売却益	-	3
持分法による投資利益	327	250
仕入割引	7	6
為替差益	-	55
その他	79	24
営業外収益合計	436	358
営業外費用		
支払利息	21	16
為替差損	80	-
投資有価証券評価損	-	125
その他	26	34
営業外費用合計	128	176
経常利益	2,355	1,427
税金等調整前四半期純利益	2,355	1,427
法人税、住民税及び事業税	623	422
法人税等調整額	163	27
法人税等合計	786	449
四半期純利益	1,569	978
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,569	969

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,569	978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96	38
繰延ヘッジ損益	189	106
為替換算調整勘定	△37	△892
退職給付に係る調整額	1	17
持分法適用会社に対する持分相当額	16	△170
その他の包括利益合計	74	△901
四半期包括利益	1,643	76
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,643	70
非支配株主に係る四半期包括利益	0	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,355	1,427
減価償却費	584	626
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△108	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	125	162
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△53	26
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15	△60
受取利息及び受取配当金	△21	△18
支払利息	21	16
持分法による投資損益(△は益)	△327	△250
売上債権の増減額(△は増加)	428	△826
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,265	743
仕入債務の増減額(△は減少)	△460	671
その他	1,163	△1,186
小計	5,988	1,333
利息及び配当金の受取額	118	157
利息の支払額	△21	△16
法人税等の支払額	△1,412	△383
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,673	1,091
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	141	-
有形固定資産の取得による支出	△350	△1,135
有形固定資産の売却による収入	-	5
無形固定資産の取得による支出	△31	△101
投資有価証券の取得による支出	△5	△7
投資有価証券の売却による収入	2	5
その他	△43	△55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△285	△1,289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,567	8
長期借入金の返済による支出	△799	△576
自己株式の取得による支出	△188	△0
配当金の支払額	△345	△368
その他	△18	△65
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,918	△1,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	△394
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,448	△1,594
現金及び現金同等物の期首残高	5,861	9,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,310	7,930

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,409	28,957	85,366	—	85,366
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	32	34	△34	—
計	56,411	28,990	85,401	△34	85,366
セグメント利益	1,518	529	2,047	—	2,047

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	50,404	28,607	79,012	—	79,012
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	30	30	△30	—
計	50,404	28,638	79,043	△30	79,012
セグメント利益	796	448	1,245	—	1,245

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。